キャラクター名
雉早（ちはや）

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハィロゥ エンジェルハィロゥ	ワークス	レネゲイドビーイングB	カヴァー	神霊
オプショナル		年齢	不明	性別	不明
覚醒	生誕	衝動	吸血	初期侵食率	34 %
出自	人類への興味	経験	煩悶	邂逅	庇護

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	6	1	1			8
精神	2	0	0			2
社会	0	0	1			1

HP	24
行動値	18
(非装備時)	18
戦闘移動	23
全力移動	46

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		ＲＣ	3		交渉		
回避			知覚	2		意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

コネ：UGN幹部	
コネ：噂好きの友人	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
古代種	P	N		
桜の主	P 庇護	N 憐憫		
学場見一郎（おだまきこういちろう）	P 有為	N 無関心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：エンジェルハイロゥ	2	2	メジャー					
効果：シンドローム、C値-LV（下限値7）								
破壊の光	2	2	メジャー	視界	範囲（選択）	対決	-	
効果：攻撃力+2の射撃攻撃、同一エンゲージ不可、シナリオLV回								
光の手	1	2	メジャー					
効果：【感覚】判定								
光芒の疾走	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：戦闘移動、離脱可能、1シーンLV回								
マスヴィジョン	2	4	メジャー	-	-	対決	100%	
効果：攻撃力+[LV×5]、シナリオ3回								
オリジン：ヒューマン	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果：シーン間、エフェクトを使用した判定達成地＋LV								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果：衝動判定ダイス＋LV個、基本浸食+5、浸食率によるLV↑無し								
デジャヴュ	1	2	メジャー	至近	自身	自動	Dロイス	
効果：GMに直接質問、1シナリオLV回、組み合わせ不可								
真昼の星	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：視覚の強化								
猟犬の鼻	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：嗅覚と視覚の直結、においや粒子は覚えておける								
効果：								
効果：								
効果：								

シンドローム：エンジェルハイロゥ
コードネーム：天鹿児弓（あめのかごゆみ）
身長：174cm/ 体重：60kg/ 年齢：不明/ 性別：不明
男性とも女性ともつかない見た目と声音。長い銀髪を一つに結わえている。見た目は20代前半ほどと若く見えるが、どこか達観したような話し方、振る舞いをする。
甘い食べ物が好き。

光を集めて生成した和弓によって射撃攻撃を行う。視界に入った全ての標的を確実に打ち抜く。複数の矢を同時に放ち、一掃する攻撃が特徴的。

「オリジン：ヒューマン」の独立型レネゲイドビーイング。
もとはその神社で「ご神体」とされていた弓に宿ったレネゲイドビーイングが、ヒトの形を取るようになった”神様”。街の守り神として人々に信仰される存在である。（もちろん人々は自分達が信じる”神様”がこのような存在として実体化していることは知らない。神社の神主を除いて。）
昔の街のことや、桜の木がまだ若木であった頃を知っているような素振りを見せる。いつ頃からレネゲイドビーイングとして存在しているのかは、本人も忘れてしまったほどである。
毎年美しい花を咲かせ、街の人々の暮らしと共にあり続けた「桜の主」のことは慈しむような感情を向ける。
人間のことは短い生の中で何かを成そうと懸命になれる存在として興味深いと思っているが、常日頃からその営みに積極的に干渉することはない。気が向いた時には自身がい就いた神社の町内会のお祭りや餅つき大会に参加したりする。
彼らが危機にさらされれば、偽りながらも街の守り神と崇めてくれる者たちに報いるため、その力を振るう。
特に特定の組織に属したりなどはしていないが、UGNには街の平穏を守るという目的が一致すれば、要請があった際には手を貸すこともある。
普段人間と関わる際には、雉早（ちはや）と名乗っているが、これはもちろん本名ではない。
神話上の天鹿児弓の持ち主であり、地上を平定するために遣わされたアメノワカヒコが、天照大神の命令に背いて、天の使いが姿を変えた雉を討ったことに由来